

保護者の皆様へ

本日、お子様が体調を崩され、()があり、
その際、衣服が()で汚れました。



感染の可能性があるウイルスが付着していることも考えられますので、ご家族間での感染拡大を防ぐために、次のことに留意してください。

- ・ 体調の変化に気を付け、ご家庭で十分な休養をとってください
- ・ おう吐した周囲や汚してしまった便器や便座等の周囲は、ハイター等の塩素系漂白剤を染み込ませたペーパータオル等で拭きとります
- ・ お子様に下痢や軟便等の症状が継続している場合は、家族への感染を防ぐため、入浴は最後にした方がよいでしょう
- ・ ご家族の方もすでに感染している可能性も考えられますので、体調の変化にご注意ください



次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)消毒液の作り方

- ・ おう吐・下痢の原因となるノロウイルスにはアルコール消毒は効果が得られにくいため、塩素系漂白剤で消毒します
- ・ 希釈して使用することが一般的ですが、時間の経過とともに消毒液の効果が落ちるので、作り置きはできません。使用する都度、希釈します
- ・ 塩素系漂白剤を使用する際は換気を行い、マスクと手袋を使用しましょう
- ・ 誤飲に注意してください

【おう吐物や排泄物で汚れた便座や衣類の消毒液の作成方法】

市販されている主な家庭用漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム製剤)の使用例

商品名	必要濃度	希釈方法
ハイター ブリーチ (5%家庭用塩素系漂白剤) 	0.1% (1,000ppm)	10mL(ペットボトルキャップ2杯分)を 500mLの水で薄める

- ・ 塩素系漂白剤には金属を腐食させる作用があります。金属部に使用後は水拭きをしてください。
- ・ 漂白作用により、色あせをしますので色柄物への使用はご注意ください。

汚れた衣服の取り扱いについて

家庭内での感染を拡大させないためには、可能であれば処分していただくことが望ましいです。(特にノロウイルス感染症が疑われる場合)

ご家庭で消毒、洗濯をする場合は、下記を参考にしてください。

① 準備しましょう

自身への感染を予防するために使い捨ての手袋、マスク、あればプラスチックエプロンをつけ、屋外や換気扇をまわした浴室等の換気のよい部屋で取り扱う。持ち帰った衣類等は、袋からそっと取り出す。

② 汚れを取り除く

消毒の前にバケツ等に水を張り、振り洗いを行い、汚れを取り除く。
※便やおう吐物が残っていると消毒の効果が十分に得られないため、消毒の前に取り除くことが大切です。

③ ハイター等の塩素系漂白剤で消毒する

ハイター等の塩素系漂白剤を希釈し、15分以上浸して消毒する。
色柄物で漂白されることを避けたい場合には、85℃以上の熱湯に1分以上浸ける。



④ 浸け置きに使用した水(お湯)はトイレに流す

②、③で使用した水にはウイルスが含まれている可能性があるため、周囲に飛び散らないように気をつけながらトイレに流す。
周囲を汚してしまった場合は、希釈した塩素系漂白剤を染み込ませたペーパータオル等で拭きとる。

⑤ ほかの洗濯物とは別に洗濯する

消毒後の衣類は、他の洗濯物とは別に洗濯を行い、日光消毒もしくは乾燥機にかける。

⑥ 使用したバケツや周囲を消毒する

汚れた衣類等が入っていた袋および処理の際に使用したマスクや手袋等は、密封して捨てる。
使用したバケツも処理の後に消毒する。

⑦ さいごは手洗い

使い捨ての手袋をしていても必ず、流水と石けんで手洗いを行う。

